

令和2年度活動報告

◆KIT-21 医療福祉・環境システムGr



グループの指針

(結成 : 2011年4月)

在宅療養・老々介護がクローズアップされています。寝る、起きる、歩行、移動、トイレ、風呂、食事など日々の生活を快適にするための医療、衛生、介護器具、介護システムなどその目的にかなった利用者目線の製品開発、環境を考慮したシステムの構築を行います。

メンバー紹介

19名

- 福興商事(株)
- 藤原工業(株)
- 医療法人 坂本会
- ぽけっと
- (有)はるかぜ
- (株)豊國
- (株)コ-ホレ-ションパ-ールスタ-
- 榎野コンサル
- 田村特許事務所
- ひねくれデザイン
- (有)日本プラント設計
- 高岡工業(株)
- (株)盛谷
- ニッキフツコー(株)
- 石崎動物病院
- (有)大賀技研工業
- くれ産業振興センター コ-デ-ネ-タ-
- 呉工業高等専門学校 教授
- (有)川岡工業
- 東 忠昭
- 藤原 吉光
- 坂本 智則
- 丸山 武司
- 黒川 義之
- 山路 恵司
- 新宅 光男
- 榎野 尚幹
- 田村 善光
- 広本 理恵
- 高下 朋彦
- 高岡 雅則
- 盛谷 剛
- 福見 和義
- 石崎 俊史
- 大賀 敏昭
- 阿部 孝夫
- 岩本 英久
- 川岡 将太郎

令和2年度の活動

継続研究

◆ 家庭内移動手段(補助具)の研究

加齢とともに、膝・腰・股関節などの不具合から歩行及び移動が困難な方が増えています。

主に家庭環境内にての移動手段の研究を行っています。

◆ KIT-21 2019みんなの夢アイデアコンテスト 試作賞
『自動トイレトーパー機』の開発 製作



呉市内 小学生の発案アイデアです

手の不自由なお爺さんの姿を見て発案された
手をかざすだけで トイレトーパーが適
当な長さに切断されテーブルの上に用意される。

令和3年度活動計画 [継続研究]

医療・福祉環境・介護の分野で人に優しく、心身の負担を軽減する道具・機器やシステムを開発し、社会に提供することを目的に活動して行きたいと思います。

♠研究項目

- * どのような障害を持ち 何処で何が不自由か？
- * 現在使用中の補助具の不自由な箇所は？
- * 介護施設のそれぞれの特徴を 連携を図り活かさないか？

【継続研究の過程】

＜主に家庭内に絞って行動と不具合の分析を行います＞

* 行動と不具合部位の分析

膝、腰、股関節、足、腕、手の動きなど

殆どの生活をベッドにて過ごす周辺機器について

移動：車椅子、杖、歩行具 など

食事：食事場所、食事の状況、

睡眠：寝床の状態、寝床での行動

排便：自立の段階

入浴：自立が可能な場合、介助の必要性が有る場合など



【介護施設の利用に関するシステム化】

施設間の特徴を研究し、連携を生かし、老後生活の潤いを醸し出せないか、環境を研究します。

※各場面の状態をシュミレーションしながら研究を進めてまいります。